医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	脳腫瘍に対するサイバーナイフの有用性と合併症についての検討
研究責任者	脳神経外科 仲村友博
研究実施体制	聖隷浜松病院でのデータを使用する: 単一施設、非盲検、後方視的研究
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ~ 2025年10月31日
対象者	【対象患者】2020年4月から2024年3月までの間に当院で脳腫瘍に対してサイバーナイフを施行した患者さん 【選択基準】画像上髄膜腫と思われる腫瘍を有し、照射後一定期間の外来フォローが行われている患者さん 【除外基準】外来フォローが行われていない患者さん 【予定症例数】90例
研究の意義・目的	脳腫瘍に対して低侵襲な定位放射線治療が広く行われています。しかし、照射後の腫瘍の縮小率や合併症に関する研究は多くありません。それらを照射前に予測する因子について今回研究を行います。
研究の方法	【研究のデザイン】後向き観察研究 【方法】対象患者さんについて、診療録から以下の項目の調査を行います。 年齢、性別、照射量、腫瘍径、腫瘍部位、腫瘍性状、照射後合併症 【評価・解析方法】EZRを用いた統計解析
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 脳神経外科 (氏名)脳神経外科 仲村友博 TEL:053-474-2222(代表) 脳神経外科外来 9:00~17:00 平日